



平成 21 年 10 月 29 日  
独立行政法人国立科学博物館

### 科博 NEWS 展示「新発表 ラミダス猿人化石」の開催について

独立行政法人国立科学博物館（館長：近藤信司）は、平成 21 年 11 月 3 日（祝・火）～平成 21 年 11 月 29 日（日）、ミニ企画展・NEWS 展示「新発表 ラミダス猿人化石」を下記の通り開催いたします。

アルディピテクス・ラミダス（通称ラミダス猿人）は、人類の進化の歴史の中でもこれまであまり状況が知られていなかった時代、およそ 440 万年前に生息していた人類です。1992 年に最初の化石が発見され、1994 年に Nature 誌上で発表されました。現在までに 100 点以上の化石が発見されています。部分骨格標本（通称“アルディ”）を中心としたラミダス猿人化石の詳細な解析によって、アウストラロピテクスに先立つ 440 万年前の人類祖先像が明らかとなり、10 月 2 日発行のアメリカの科学雑誌 Science にて発表されました。

広く報道され話題となったこれらの化石（レプリカ）を、東京大学総合研究博物館に引き続き、研究メンバーが所属する国立科学博物館でも速報として展示いたします。

皆様には是非この展示を記事として取り上げて頂きたく、お願い申し上げます。

#### 記

- 【日 時】平成 21 年 11 月 3 日（祝・火）～平成 21 年 11 月 29 日（日）
- 【会 場】国立科学博物館（上野本館）地球館地下 2 階「人類の進化」展示室内  
所在地：〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
- 【主 催】国立科学博物館・東京大学総合研究博物館
- 【入 館 料】通常入館料のみでご覧いただけます。  
一般・大学生：600 円（団体 300 円） 高校生以下無料（団体は 20 名以上）
- 【展示内容】アルディピテクス“アルディ”頭骨（石膏レプリカ・3D 復元模型各 1 点）  
“アルディ”骨盤（石膏レプリカ・3D 復元模型各 1 点）  
“アルディ”手・脚復元 CG  
“アルディ”臼歯エナメル厚測定結果 CG  
比較用現生チンパンジー頭骨（実物）・アウストラロピテクス骨盤（複製）
- 【イベント】研究者によるギャラリートーク  
11 月 14 日（土）13 時 30 分～  
東京大学総合研究博物館 教授 諏訪 元  
国立科学博物館人類研究部 研究員 河野 礼子

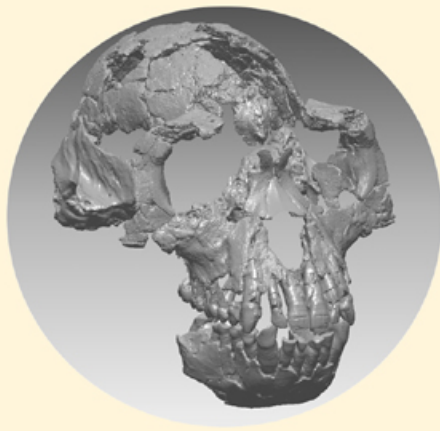
#### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館 経営管理部 研究推進課 担当：西村・罇（もたい）  
〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-23-1 TEL:03-3364-2311 FAX:03-3364-7104  
E-mail:kenkyupr@kahaku.go.jp <http://www.kahaku.go.jp/>

- ※ 科博 NEWS 展示は、社会的に話題性の高いその時々をのニュースを取り上げ、関連のある展示室の一角などを利用して紹介するミニコーナーです。
- ※ 過去の NEWS 展示の情報は国立科学博物館ホームページデジタルアーカイブ「過去のミニ企画展」  
<http://www.kahaku.go.jp/exhibitions/old/mini/index.php> でご覧いただけます。

# 新発表 ラミダス猿人化石

*Ardipithecus ramidus*



アフリカ・エチオピアで発見された  
440 万年前の女性“アルディ”  
復元された頭骨・骨盤（レプリカ）を  
期間限定で公開します。

期間：11月3日（祝・火）～11月29日（日）

月曜休館 ただし、23日（祝・月）は開館、24日（火）休館

主催：国立科学博物館・東京大学総合研究博物館

会場：地球館地下2階『人類の進化』常設展示内 特設ミニコーナー

※入館料のみでご覧いただけます。



科博 NEWS 展示は、社会的に関心の高いその時々ニュースを取り上げ、  
関連のある展示室の一角などを利用して紹介するミニコーナーです。

国立科学博物館  
National Museum of Nature and Science



エチオピア アファール地溝帯 ラミダス猿人発見地付近

